

ほけんだより

4月



本校ホームページにも掲載中！

埼玉大学教育学部
附属特別支援学校
保健室
R4.4.27発行

給食試食会

昨年度5月の保健だよりでもお知らせしましたとおり、給食試食会は、毎年開催することになっております。一度も参加していないご家庭を優先に、各学部で学年が上の方から3～4名、全体で10名前後を対象者といたします。

対象となるご家庭には、別途おたよりを配付します。

【日時】

令和4年6月21日(火) 11:25～12:55(終了予定)

※11:15受付開始

【会場】

臨床研究センター講義室(本校校内)

【内容】

- ①附属小学校栄養教諭中司なつみ先生のお話し
- ②給食の試食

給食における食物アレルギーの対応



本校では食物アレルギーがある児童生徒も事故なく安全に学校生活を送ることができるように文部科学省の指針に沿った対応をしています。具体的には、医師の指導による「学校生活管理指導表」を提出していただき、それをもとに面談を実施し、給食での対応を決定しています。

なお、本校では施設および設備上の理由から除去食は提供しておりません。ご理解ご協力のほどよろしく願いたします。

また、アナフラキシー及び食物アレルギーに係る「学校生活管理指導表」は、令和4年度の診療報酬改定において保険適用となりました。保護者の負担軽減がはかられておりますので、お知らせいたします。

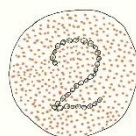
色覚検査

色は、人によって見え方や感じ方が違います。この色の見え方や感じ方が、ほかの人と比べて大きく違っている状態を「色覚異常」といい、それを調べるのが「色覚検査」です。

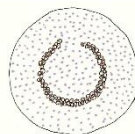
本人に自覚がないことも多く、ご家庭でも気づきにくいものです。学校生活や進路決定にあたり、自分自身の色の見え方を知っておくためにも色覚検査は大切です。

【色覚検査は、どんな検査？】

色覚検査表を使います。



検査表に書いてある数字を読んでもらいます。



丸を見て切れて見えることを教えてもらいます。

本校では、保護者からの希望があれば、養護教諭が保健室で色覚検査をおこないますので、連絡帳で担任へお知らせください。

こころとからだの学習

今年度の発育測定前の保健教育は、「こころとからだの学習(つながりのわかる)計画」の「体の部位の名称と働き」を担います。また、数の学びと合わせることを意識して、各月の数(例4月は4)から、体の中にある同じ数の場所を探し、その場所の働きを伝え、その場所を触ったり、動かしたりする体操をします。

4月は、腕と足を使って1, 2, 3, 4という数の他、「体を運ぶ2本の足と自由に動く2本の腕」という言葉に合わせて体を動かしました。



事務室の荏原さんと将田さんも協力してくださいました。